

長崎市立西泊中学校 部活動の活動方針

適切な部活動を目指して

部活動は、学校教育の一環としておこなわれるものであり、異年齢との交流の中で、児童生徒同士、児童生徒と教師等との好ましい人間関係の構築を図ったり、生徒自身が活動を通して、自己肯定感を高めたりするなど、その教育的意義は大きい。活動においては、児童生徒が自主的、自発的な参加となるように、実施形態などを工夫するとともに、休養日や活動時間を適切に設定するなど児童生徒のバランスのとれた生活や成長に配慮することが必要である。

スポーツ医・科学的見地から

ジュニア期におけるスポーツ活動時間について、「休養日を少なくとも1週間に1～2日設けること」さらに「週当たりの活動時間の上限は16時間未満とすること」が望ましい。（公益財団法人 日本スポーツ協会）

バランスのとれた活動

活動においては、児童生徒に、自主的、自発的に参加できるよう、実施形態などを工夫するとともに、休養日や活動時間を適切に設定するなど児童生徒のバランスのとれた生活や成長に配慮することが必要。

スポーツ庁

運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン

文化庁

文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン

長 崎 県 教 育 委 員 会

長崎県運動部活動の在り方に関するガイドライン

長崎県文化部活動の在り方に関するガイドライン

長 崎 市 教 育 委 員 会

課外クラブ（部活動）指導の手引き（長崎市版ガイドライン） 運動部活動概要版・文化部活動概要版

「ねばり強くたくましい 心豊かな長崎っ子を育む望ましい課外クラブ（部活動）をめざして」

ア児童生徒の個性の尊重と適切な課外クラブ（部活動）の運営

イ児童生徒のバランスのとれた生活の確保

ウ地域や保護者に開かれた課外クラブ（部活動）の運営

本 校 の 活 動 方 針

1 部活動のねらい

部活動は、生徒の自主的・主体的な参加により、スポーツや文化に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の育成等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものである。また、体力や技能の向上のみならず、好ましい人間関係の形成や社会性等を養う多様な学びの場として教育的意義があり、本校部活動を学校管理下において行われる教育活動に位置づけて実施する。

2 設置部

運動部・・・サッカー、野球、バレーボール（女子）、バドミントン（女子）、水泳

文化部・・・文化

※新設・廃部等については、課外クラブ振興会と連携し決定する。

3 活動時間及び休養日

①活動時間（主運動）は平日では2時間程度、週休日や祝日及び長期休業中は3時間程度とし、別途定めた季節ごとの時間とする。ただし、大会や合同練習会などで指導時間が長くなる場合には、校長の許可を受けて活動する。

②週当たり2日の休養日を設定する。平日は原則水曜日とし、土・日曜日のどちらか1日を休養日とする。また、毎月第3日曜日は「家庭の日」として原則休養日とする。休養日に大会等が実施される場合は、事前に校長の許可を得て参加するものとし、休養日を別の日に振替を行う。

期間	3月中旬～9月中旬	9月中旬～11月中旬	11月中旬～2月初旬	2月初旬～3月中旬
平日 月～金 活動終了時間 （完全下校時刻）	～18：30 （18：45）	～18：00 （18：15）	～17：30 （17：45）	～18：00 （18：15）
休日・長期休業中	練習時間は9：00～16：00の中で、部に応じた練習時間を設定すること			

③夏季休業中の「学校閉庁日」は活動しない。ただし、曜日との関係もあることから、学校閉庁日の期間については年度ごとに定めることとする。

4 大会参加について

大会参加は、中体連主催の大会（中総体、新人大会）を除いて、年間7回を上限とする。

5 計画的な活動と周知

各部活動の年間指導計画等を作成し、課外クラブ振興会及び保護者等に周知する

6 事故防止について

練習場所の安全点検や生徒の健康観察を行い、事故防止に努める。また、暴雨警報や高温注意報が発せられるなど、特段の配慮が必要な場合は、活動内容の変更、活動時間の短縮や時間帯の変更、活動を中止するなどを行う。

7 その他

- 活動については、課外クラブ振興会と十分な連携を行う。
- 休日や長期休業中の登下校は、制服または部で統一した服装とする。
- 練習着は体育の授業で使用するもの、または部で指定された服装とする。
- 休日・長期休業中、指導者（顧問・コーチ）または保護者不在の場合は、活動禁止とする。
- 期末テストは1週間前、中間・実力テストは3日前から、原則として活動を中止する。
- 校則を守る（不要物を持ち込まない、買い食いをしていない等）ことは当然であり、西泊中学校の生徒としての自覚ある活動を行う。